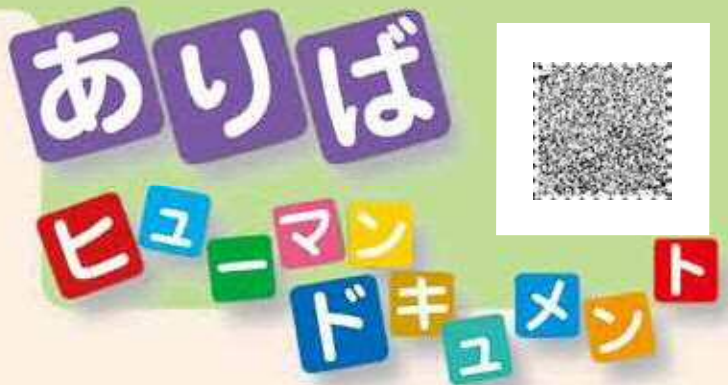




「働くことを迷っている方も、まずは、カウンセリングから始めてみませんか」と前野さん



鹿児島公共職業安定所(ハローワークかごしま)  
精神障害者雇用トータルサポーター

まえのあきこ  
【前野 明子】さん

鹿児島市

**障害を持つ求職者と向き合い  
事業所へも理解を求め奔走**

精神障害者等の求職者に対して就職支援を行う精神障害者雇用トータルサポーター。全国のハローワークに400人、鹿児島県内には10人配置され、前野明子さんもその一人です。求職者への就職前のカウンセリングや就職後の職場定着支援を行う一方、事業所に対しては精神障害者の特性や現状を説明し、精神障害者雇用への理解を深めてもらうなど、業務内容は多岐にわたります。

かつて精神保健福祉士・臨床心理士として、病院の相談室で入院患者の退院支援に携わっていた前野さんは、退院したら働きたいと思っている方が多いにも関わらず、精神障害を持つ方が仕事に就ける場が極めて少ないことを実感しました。「働きたいと思っっている方々のお手伝いができたら」との思いから、ハローワークかごしまで精神障害者雇用トータルサポーターとして、平成20年度からこれまでに650人

以上の支援に関わっています。

**「今できること」を一緒に考え  
人と人、人と仕事を繋ぐ**

一人の求職者に対する支援期間はさまざま、スムーズに就職できる方もいれば、就職までの準備に1年近く要する方もいます。また、求職者からは「いざ働こうと思っても、具体的に何から始めていいのかわからない。どのようなかかわらない。自信がない」といった声が多く寄せられています。そのような方々の話をしっかりと聞いた上で、情報をわかりやすく伝え、今できることを一緒に考えるよう心がけていると前野さん。「勇気を出し、大変な思いをしてハローワークまで来ている人がほとんど。せっかくなので自分にもできそう』『やってみよう』と思えるようになってほしい」と話します。

平成29年秋からは、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座の講師として、企



平成29年12月に西之表市で開催された「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」で講演

業等で働く人に精神・発達障害者への職場での接し方を学んでもらうための講演も行っています。活動範囲はさらに広がりましたが、求職者に対するカウンセリングを大事にするという基本姿勢は変わりません。「障害があってもなくても、少しでも人の役に立つと嬉しいという思いは皆同じ。支援に正解はありませんが、求職者と企業がお互いに『働けてよかった』『働いてもらってよかった』と思えるのが理想。求職者一人ひとりの持ち味を生かして、その人が自分に合った職場に出合えるよう、人と人、人と仕事を繋いでいきたいと思っています」。

**鹿児島公共職業安定所(ハローワークかごしま)**  
鹿児島市下荒田一丁目43番28号  
TEL 099-250-6060(代表)  
FAX 099-250-6093

- 精神障害者雇用トータルサポーターの主な業務
- ・求職者のサポーターとして  
就職前のカウンセリング 就職後の職場定着支援
- ・事業主のサポーターとして  
事業所訪問 各支援機関との連携

